

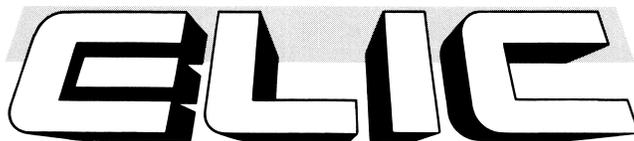
電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2008年2月10日

No 242

発行者 ELIC編集委員会谷口利男
108-0073 東京都港区三田3-2-20
(03)3455-6006 Fax3451-3595
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会



1部100円

大企業のもうけを還元させよう



なくそう貧困、変えよう格差社会、暮らしを守る08春闘を！

08春闘勝利 1・19電機の集い

電機労働者懇談会（電機懇）は、2008年1月19日（土）午後1時30分～5時にかけて東京地評会館会議室にて、電機ユニオンとの共催で「08春闘、電機をつどい」を開催しました。このつどいには、14職場・3団体から47名が参加しました。

司会は、相原電機懇本部事務局次長が行い、閉会挨拶を東電機ユ

ニオン委員長が行いました。

報告は、最初に電機懇08春闘「要求アンケート」に寄せられた1210枚をこえる集計結果の特徴について谷口電機懇本部事務局長が行いました。

続いて、電機懇「08春闘の提言」について井坂電機懇本部政策委員長が行いました。（提言の全文はHPに掲載済み）

討論は、日立、東芝、NEC、沖電気、サンケン電気の職場から活動報告を含めて行なわれました。

講演は、「政治経済情勢の特徴と08春闘の課題」と題して牧野富夫さん（日本大学名誉教授）に

行なって頂きました。

閉会挨拶は、電機懇今井電機懇代表が行いました。

今月号の紙面

- ①08春闘「電機をつどい」
- ②牧野名誉教授の講演要旨
- ③08年アンケートへの声
- ④08春闘への電機懇提言
- ⑤ 同上の続き
- ⑥「青春の思い出」佐野氏
- ⑦電機ユニオン外資系会社と団交
- ⑧掲示板、労働CSRの学習会
集積回路